

様式1(校長、副校長、教頭) 佐賀県公立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標

佐賀県が求める教師

教育に対する使命感・情熱+

豊かな人間性

実践的な指導力

粘り強く取り組むたくましさ

→ 矢印は昇任・採用

キャリアパス		職	教頭	副校長	校長	
			→	→	→	
資質・能力	ステージ		基礎期①	基礎期②	深化・充実期	
			リーダーとして学校運営を推進する。		学校のビジョン形成とトップリーダーとしての資質・能力を高める。	
教職に必要な素養	教育公務員に求められる基礎的な能力	高い倫理観と法令遵守	高い倫理観と法令遵守の精神を教職員に的確に指導する能力を備えている。		高い倫理観と法令遵守の精神を教職員に的確に指導し、行動変容を促す能力を備えている。	
		コミュニケーション	管理職として、教職員が安心して業務を行うことができるようなコミュニケーションの能力を備え、学校外の地域や関係機関と良好な関係を築くことができる。		管理職として、教職員が安心して業務を行うことができるようなコミュニケーションの能力を備え、学校の代表として学校外の地域や関係機関と良好な関係を築き、学校の教育力を最大化することができる。	
		ICTや情報・教育データの利活用	ICTや情報・教育データを的確に活用して学習指導や学校での事務処理を適切に行ったり、教職員の事務について指導・助言をしたりする能力を備えている。		学校課題についての豊富な知識・経験・情報に基づき、ICTや情報・教育データを的確に活用して冷静かつ迅速に判断する能力を備えている。	
		使命感と熱意	教育公務員としての崇高な使命について、組織力を活用して職務を遂行し、児童生徒の自己有用感を高めようとする姿勢を身に付けている。		教育公務員としての崇高な使命について、教職員に理解させるとともに、自らも高い倫理観を持って組織力を活用して的確に職務遂行し、児童生徒の自己有用感を高めることができる。	
	教育公務員の使命と責任	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性や学習上・生活上の支援の工夫について、教職員に適切に指導・助言する能力を備えている。		特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応についての体制づくり及び教育環境の整備を的確に行う能力を備えている。	
		職務遂行能力	学校教育目標の実現に向けて使命感や責任感を持ち、組織力を活用して職務を遂行している。		学校の将来像を有し、学校教育目標の実現に向けて使命感や責任感を持ち、リーダーシップにより組織力を高め適切に職務を遂行している。	
	学校経営力	判断・決断力	校長（及び副校長）の補佐として、学校課題について、豊富な知識・経験・情報に基づき、冷静かつ迅速に判断している。		学校の責任者として、学校課題について、豊富な知識・経験・情報に基づき、冷静かつ迅速に判断し、決断している。	
		折衝・調整力	学校教育活動全般について適切な説明を行うとともに、教育目標の実現に向けて調整を行い、合意を形成している。	学校を取り巻く状況を的確に把握し、明確に方針を示し、学校教育目標の実現に向けて調整を行い、合意を形成している。	学校を取り巻く状況を的確に把握し、明確に方針を示し、学校教育目標の実現に向けて調整を行い、合意を形成し、学校の教育力を最大化している。	
		指導育成力	学校を取り巻く状況を的確に把握し、校長の示す方針を受け、教育課題を解決している。	教職員の職能育成の視点を常に持ち、教育課題を意欲的に解決する人材を育成している。	教職員の職能育成の視点を常に持ち、教育課題を意欲的に解決する人材を育成している。	教職員の職能育成の視点を常に持ち、教育課題を意欲的に解決する優秀な人材を育成している。
		管理・統率力	校長（及び副校長）を補佐し、所属職員を統率し、教育課程管理をはじめとする学校の管理・運営を円滑に進めている。		リーダーシップを発揮し、所属職員を統率を適切に行い、教育課程管理をはじめとする学校の管理・運営を円滑に進めている。	
学校組織の理解と運営		学校運営について、ビジョンの策定及びプランの構築に参画している。		教職員の管理を行い、適切な健康管理と人事管理を通して学校運営を円滑に進めている。		
人材育成		教職員の職能成長の視点をもち、教育課題を意欲的に解決する人材育成をしている。校長の人材育成ビジョンに基づく人材育成をしている。		人事評価制度等を通して、教職員の職能成長を促す人材育成を展開している。		
チーム学校を支えるマネジメント力	危機管理	危機の未然防止のために、学校環境の抜本的改善及び危機の再発防止を図っている。		リスクマネジメントを理解し、未然防止及び危機の再発防止を図っている。	リスクマネジメントを実践し、教職員への危機管理意識を高めるとともに、未然防止及び危機の再発防止をしている。	
	働き方改革	校長の働き方改革ビジョンに基づき、働き方改革に取り組んでいる。		教職員の勤務時間管理及び健康管理、業務の見直しや適正化、必要な執務環境の整備等の働き方改革を組織全体で推進している。		